THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES（2018-2019）
国際会長主題 ："Yes, we can change"「私たちは変えられる」
アジア会長主題："Action！"「アクション！」
西日本区理事主題："Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future"
「未来に残すべきものを守り育てる」
中西部部長主題：「次代につなぐ夢と希望」
クラブ会長主題："With You"「あなたと一緒に」

Monthly Bulletin
第 260 号
2018 年 9 月

聖書のことば
神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。　　ヘブル人への手紙 4章12節
選者　鳥居　翠

９月第１例会プログラム

日時：2018 年９月 12 日（水）　18:30～20:30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　吉田　由美

1. 開会点鐘　　國友　朝子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　　鳥居　翠
4. ゲスト・ビジター紹介　　國友　朝子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 食前感謝＆食事
7. 卓話 ***「笑って元気にいきいきと！」***
   ＝ 笑いの医学的効果 ＝
   北畑　英樹さん（精神科医）
8. お誕生祝い
9. ニコニコ献金　　ドライバー
10. YMCA の歌
11. 閉会点鐘　　國友　朝子会長

例会当番（C）　　受付当番（B）

北畑英樹さんプロフィール
精神科医　慶應義塾大学卒
（医）弘正会　（社）英芳会会長
＊日本笑い学会会員で，上方落語「りんご寄席」席亭兼前座（芸名：あやしや小丸）の北畑先生に、笑いと医学的効用についてユーモアを交えてわかりやすくお話頂きます。

８月例会報告

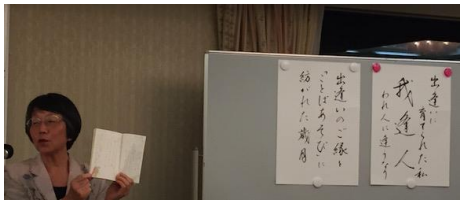
「言葉あそび」

瀬島　恵子

酷暑の日々の内にも朝夕秋の訪れが感じられる夕べ８日、なかのしまクラブ８月の例会が守られました。今宵は、多くのゲスト・ビジターが例会に出席くださり、その上、杉本禮子さんがお話をされ、とても賑わいのある時を過すことができました。

いつものように食事を戴き、その後、彼女のお話が始まりましたが、最初に配布されたコピー用紙を見て作品の多さに驚きました。彼女の話の始まりは幼い頃の想い出を暫く語られましたが、話を聴いて居る内に私も幼い頃を思い出していました。

小学校３年生で和歌山から転校され、江見さんとの出会いで、半世紀以上のお付き合を過ごされていることも話されていました。その後に感心したのは 18 年間、朝にゴミ拾いをされたり、人との出会いの中での「ことば遊び」との出会いが始まり、自分を見つめ直す為に始められたとの話を聞いて胸がいっぱいになってしまいました。彼女が配ってくださった３枚にわたる作品にも感心しましたが、目を通させて頂いていると彼女の優しさや、その時々の光景を感じ、遠くなった過去を振り返ることもできる時間が与えられた様な一時を過ごすことが出来ました。



８　月　統　計		
第１例会出席者数	例会出席率	Ｂ Ｆ 統 計
メンバー　16 名	出席者　16 名	日本　123ｇ　累計　1,488ｇ
ビジター　８名	メイキャップ　１名	外国　1025ｇ　累計　1,145ｇ
ゲスト　１名	合　計　17 名	現金　円　累計　円
コメット　１名	在籍者　20 名	提供者：今井、江見、桑原、武井
合　計　26 名	出席率　85 ％	藤井、藤好

国際大会に参加して

吉田　由美

韓国の麗水（ヨス）に於いて開催された 73rd Y's Men International Convention は、８月９日の開会式から 12 日の閉会式まで盛りだくさんの賑やかなプログラムで埋め尽くされたイベントとなりました。参加者名簿は無く事務局の発表では、登録数 3000 人、内韓国以外からの参加は 200 人です。ただ、韓国の参加者は４日間のうち２日ずつの交代で参加しておられた方が多かったようですが、それにしても毎日 1400 人+200 人が一堂に会していました。

参加者が集まるセレモニーや毎夜開催される IP Night 等は、2012 年の『麗水世界（万国）博覧会場』を記念して建てられた施設の、中央にあるキャノピー広場の特設会場で、海風は少し入るものの非常に暑い中での大会です。昨年の、クーラーの効きすぎたチェンマイでのアジア地域大会を想像していた私たち日本からの参加者は、熱中症と闘いながらと言う過酷な状況でした。その上（韓国では通常の事かもしれませんが）スピーチも音楽も耳をつんざく様な大音量で、屋外なので通訳機の音声も雑音の為にほぼ聞き取れず、少し残念に思いました。

しかしその中でも、IP Night ではアジア地域の参加者が"We Are The World" の歌詞を各国の代表が交代で歌い、私たちは繰り返しの部分を歌って大会を盛り上げ、大会２日目の Green Doctor Forum では、京都パレスクラブの川上孝司ワイズが蚊の扮装をしてバンジョーを演奏しながら RBM のアピールを行い、和歌山クラブの神谷尚孝ワイズのワイズ歴 50 年の表彰があったことはとても誇らしく感じました。

４日間ほぼ同じ食事内容で不満だった私たちは、大会を時々エスケープして麗水名物のケジャン（ワタリガニ）や太刀魚、ヤンニョムチキン（から揚げ）に舌鼓を打った事は楽しい思い出です。又、可愛い白イルカの泳ぐ水族館や、美しい島影を見ながらの湾内クルーズは、東日本区を始め各国のワイズとの素敵な交流の場となりました。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

「土佐堀サマーセミナー」に参加して

生雲　文枝

７月 22 日、土佐堀サマーセミナーに参加しました。今回は国際専門学校の生徒さんたちが受付のお手伝いをして下さるということで、私は午後からの参加になりました。午後からのプログラムは"アイシングクッキーを作ろう！"、"誰でも簡単に出来るマジック！"、"ぱたぱたペンギン"、"さをり織りＢ"等がありましたが、私は武井さんが担当していらっしゃるさをり織りにお邪魔して、山佐さんと一緒に糸紡ぎをしました。余っている糸と糸をつなぎ合わせる簡単な作業ですが、つなぎ目も布の模様として生きてくるのだそうです。

休み時間に大橋さんや YMCA の方ともお話ししたのですが、今年は酷暑のせいもあって受講者が少なく、いつも込み合う廊下もワイズの顔見知りのメンバーばかりで何だかさびしい。西区はマンションが増え、小学校の部屋数も足りない状態だそうです。私の娘が小学生の時は一学年、２クラスしかなかった西船場小学校も幼稚園舎を取り崩して増設しているのだそうです。それならば、もう少しサマーセミナーやファミリーコンサートに来て下さる方が増えてもいいんじゃない？

とにかく、今年は酷暑だったので、来年に期待です。

「日本文化体験」のお手伝いをして

國友　朝子

８月２日（木）土佐堀 YMCA 会館に於いて、夏期集中コース参加の外国人のための日本文化体験が催された。趣旨は「浴衣や茶道を通して伝統的な日本文化に触れる」ということである。参加者は台湾、香港、マカオ、中国、アメリカ、トルコ、スイス、マレーシア、オーストラリアなど総勢５４名。彼らは２７名ずつ２組に分かれて浴衣、お茶を体験した。折しもこの日は危険なほどに暑い日となって、着付けをするボランティアさん達は汗だくになった様子。様子というのは、私は「お茶」の方を手伝っていて、茶碗とお菓子をセットしたり、みんなの前での先生がお点前を披露される時に実際にお茶をいただいて見せたりと、とても優雅な手伝いなのだった。

学生さん達の中にはお茶のおかわりをする人たちもいて、美味しくない！という表情はなかった。彼らはまったくモジモジしないし、おかわりも自然に求める。きれいな泡が立つと嬉しそうにニッコリ。こちらもニッコリである。暑い日本の夏でも、この体験で少し優雅な時間を過ごしてくれたろうか。

閉会後はせめて浴衣の後始末のお手伝い。スタッフもてきぱきと進めてくださったので、私は楽しめた。

私と YMCA　【3】

大岸　弘子

－ ディスククラブの頃 －

ディスク・クラブの創立は昭和 25 年、当時は娯楽も少なく音楽にも飢えていた時代でした。初代 O 氏のリーダーシップのもと、YMCA の中に会員活動の一つとして始められました。土佐堀本館 2 階「社交室」には、YMCA 創始者「ジョージ・ウイリアムス」の油絵の肖像画が掲げてあり、革張りソファーが並び 30 人位の男女がクラシック音楽を聴いていました。

毎月 4 回の例会の例会プログラム（ガリ版刷）は見応えのあるもので、私の好きな「曲」に引き寄せられて例会を覗きたくなりました。やがてお誘いを受け、88 人目のクラブ員に加入したのは 7 周年目の頃でした。オーディオシステムの改良、改善の試みと、“名曲＋解説”のレコードコンサートは職場を離れた心地よさに満悦し癒されていました。

会員増加に伴い、委員会組織が強化と例会以外の野外活動（六甲キャンプ、ハイキング）、ホームコンサートに親睦を深め、また研修会（YMCA スピリットに関心をよせる者）ではキリスト教について学び語り合い教会へとつながり「受洗」された会員もありました。

私の想い出残るプログラムの一つに「アマールと夜の訪問者」（JC・メノッティ作曲）というオペラを人形劇に仕立て、施設、療養所、教会クリスマスに出張公演に出向いたことです。音楽と出会い、友と出会い、感動は日常生活に潤いを与えられた貴重な体験でした。

昭和 36 年 YMCA を辞職、結婚、千里ニュータウン一期住民となりました。長男、次男の子育時期は休会ですが、「カップル会」（メンバー同志結婚が数組ありで始めた）の集会に子供たちと共に楽しい家族間交流が続きました。

YMCA ニュース

★第 305 回早天祈祷会☆

日時…2018 年 9 月 21 日（金）7：30～8：30
証し…杉浦　眞喜子さん(大阪なかのしまワイズメンズクラブ会員)
場所…大阪ＹＭＣＡ会館　10 階チャペル

★「西日本豪雨災害 YMCA ポジティブネット募金」 ご協力のお願い

YMCA では被災地でのボランティアワーク等の支援に留まらず、中長期的な視野に立って人びとの困難に息長く寄り添います。コミュニティの復興支援を目指し、被害の大きかった広島県、岡山県を中心に全国のネットワークや特性を活かした活動を展開していきます。皆さまのご支援をお願い申し上げます。

・支援ボランティア（泥だしワーク等）・子どもたちへのレクリエーションや心のケア　・夏期キャンプ活動への招待　など

募金期間: 2018 年 7 月 14 日(土)～10 月 31 日(水)

▶銀行振込による募金（寄付）　【振込先口座】三菱 UFJ 銀行 大阪為替集中支店 普通預金　No.0230070 【口座名義】　公益財団法人大阪 YMCA ｶﾅ：ｻﾞｲｵｵｻｶﾜｲｴﾑｼｰｴｰﾀﾞｲﾋｮｳﾘｼﾞｵｶﾞﾜｹﾝｲﾁﾛｳ
【その他】　通信欄に「ニシニホンゴウウ」と明記してください。通信欄がない場合は、振込名義人の後に「ニシニホンゴウウ」と入力してください。
http://www.osakaymca-action.org/…/nishinihon-gouu-bokin.html

★第 24 回大阪 YMCA インターナショナル・チャリティーラン 2018

YMCA インターナショナル・チャリティーランは障がいのある子どもたちを応援するイベントです。障がいのある人もない人も共に走り、支えあうことで障がいのある子どもたちが幸せに生きていくための理解と共感の浸透を広げることをミッションとし、全国で開催しています。

【開催日時】2018 年 9 月 24 日（祝・月）9:00～13:00
【場所】花博記念公園 鶴見緑地 特設コース
【主催】大阪 YMCA　ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区 阪和部・中西部
http://www.osakaymca-action.org/Events/OsakaYMCA-International-charityrun/2018/index.html

本当に今年の夏は暑かった！としか言えませんね。みなさま夏のお疲れは出ていませんでしょうか。早く涼しい風の吹く秋が来ないか待ち遠しくなります。　（大橋　昌美）

○○○の頃の私

「子どもの頃の私」

吉岡　香代子

子供の頃を思い出すのは４歳の時の出来事の記憶だ。辛く悲しい事柄はっきりと残っているが、不思議に楽しいことや嬉しかった事は何も残っていない。

４歳の頃(1945 年)は第２次世界大戦で、大阪西区の阿波座の在住の家は３月の大阪大空襲で焼け出され、家族(両親と兄２人と姉２人と私)７人で焦土した街中を歩いて大阪市内を離れた。それから母の妹の嫁ぎ先の四条畷の離れ家に、期間は覚えていないがお世話になった。でも母はそこで肺炎で他界する。現在だったら肺炎は良い薬で治る病気なのにと思う。

小学校へは大阪市生野区と大阪市港区の学校へ通学する。港区では中学校と高等学校で勉強し、11 歳上の長姉を母と慕い次姉と一緒に生活した。小学６年生の頃は長姉の子供(姪)の子守をした。兄達はそれぞれに仕事で一緒に生活していなかった。私の家族は兄弟姉妹で逞しく生活していた。子供の頃に逞しく日々を送っていたからか、今は丈夫な身体で過ごせているのかなと思う。

現在の私は有り余る時間があり、年金生活者でのんびりと過ごせている。テニスを楽しみ、テレビ・パソコン・インターネット等々と遊ぶ道具もあり、元気な毎日がある。

誰かに聞いたことがあるが、「人間の一生は“一升”だ」と。「今苦労していても、そのうち楽な時が来る。誰でも皆一緒である」と私はそのとおりだと思う。昔の人は「苦労は買ってでもしろ」とも言いますね。

ニコニコ献金　８月　32,800 円

８ 月のニコニコ献金は全額，西日本区を通して西日本豪雨災害支援募金に捧げられました。

〈ニコニコメッセージ〉―　８月例会　―

☆ 心豊かに過ごせる日々でありますように。今日の出会いに感謝申し上げます。（杉本禮子）

☆ 平成31年度２０１９年、環境にやさしくなれる様に森林環境税が導入されます。次代につなげるカンキョウを作りましょう。（大阪西クラブ：中西部部長　谷正一）

☆ 雨ニモマケズ、風ニモメゲズ、この暑サニモメゲナイで今月７７歳になりました。喜びを感じます。（大阪西クラブ：中西部会計　清水誠治郎）

☆ ありがとうございます。（大阪西クラブ：中西部書記　湯浅禎也）

☆ 今回初めてなかのしまクラブ様へ参加でき、とてもうれしいです。また今後ともよろしくお願いいたします。（大阪西クラブ：中西部事務局長　内貴康之）

☆ 部長公式訪問で寄せていただきました。今期メネット事業、よろしくお願いします。（大阪センテニアルクラブ：メネット事業主査　坂本千春）

☆ ステキな女性達に出会えて楽しかったです。（大阪土佐堀クラブ：地域奉仕環境事業主査　福島眞一）

☆ 久々のなかのしまクラブ、明るく楽しく、学びもできてよかったです。EMCにつなげる良き例会を心掛けて行きましょう。（大阪高槻クラブ：EMC事業主査　和田早苗）

☆ いつも自分のクラブの様な気持ちにさせていただいています。（大阪センテニアルクラブ　山田孝彦）

☆ 今月は中西部部長、キャビネット、主査の方々をお迎えして華やかな会となりました。杉本さんの「ことばあそび」も素敵でした。（生雲）

☆ 部長訪問たくさんのお客様で嬉しい例会になりました。いよいよ新しい年度とおもいました。暑さを忘れた良い例会に聖書朗読させていただき心に残るタベとなりました。（今井）

☆ 60年来の友人とこんな風に出会える幸いを感謝しています。何とか８月をやり過ごせそうです。（江見）

☆ 本日のゲスト、杉本さんのご主人は元ディスククラブのメンバーで、音楽の解説を良く聴かせていただきました。”つながり”を実感しています。（大岸）

☆ 杉本さんの書きとめておられる一句一句は情景が広がり心温まる言葉ばかりでした。素敵なお話をありがとうございました。（大橋）

☆ 感受性豊かというのは大切な資質ですね。年と共にボーとしていることが多くなっていて・・・。人との出会いの絶妙なタイミング、言葉のもつ繊細な表現力、これに気がつく自分でありたいです。（國友）

☆ 火星接近と共に、木星・土星・金星の４つが並び綺麗に見えました。簡易な望遠鏡でも土星の環が見えたそうです。望遠鏡、買えば良かった。（桑原）

☆ 中西部役員や主査さんがたくさん来てくださって賑やかな例会ですね。暑いのでなるべくクーラーの効いたお部屋にこもっていたいのですが・・・。（杉浦）

☆ 受付当番と知らずに呑気な気分で部屋に、その後で集められた会費は四苦八苦で一つ賢くなりました。（瀬島）

☆ 会計監査をしましたが、完璧な帳簿で驚きました。エクセルを使用して、分かりやすくて・・・・私が会計の時と大違いです。杉浦さんのなかのしまクラブへの深い思いを感じました。（武井和子）

☆ すぎうらさんのくるまで例会にきました。（武井美帆）

☆ 杉本さんのお話しで、人との出会い、伯母さんの介護のことで、母を思い心和み潤いました。（藤井）

☆ 今夜はなんと素敵な卓話を！　置かれた場所で咲いてこられた杉本さんと繋がっているなかのしまのメンバーも数人いるなんて・・・重たいものを背負いながら、これからも毅然と歩んでいかれることを願っています。（藤好）

☆ 元気で今日の例会に出席できたこと感謝です。（松下）

☆ 今日の例会も何とか身体は参加できましたが、頭が追いついておらず・・・奉仕はできませんでした。反省！（山佐）

☆ 孫が野球甲子園をめざした京都大会がんばりました。準々決勝、準決勝、決勝と進んで大コーフン。でも決勝でボロ負け！甲子園には届かなかったけど、暑い夏を熱くすごしました。（保田）

☆ 8月は紺碧の空にモクモクと立上がる真っ白な入道雲。今年は高温注意報が毎日ように出ている。最近は光化学スモッグ注意報を聞きません。大気が綺麗になったのでしょうか?（吉岡）

８月第２例会報告抄

日時：2018 年８月 16 日（木）18：30～20：30
場所：大阪ＹＭＣＡ　504 号室
出席者：13 名

1. 2017～2018 年度本会計、ニコニコ献金会計及び基本ファンド会計につき、それぞれ決算及び監査報告があり承認された。　併せて、2018～2019 年度予算が承認された。
2. アトリエゆうハウスの六甲山 YMCA でのバーベキューは９月 26 日（水）に行われること，なかのしまからの参加者は 10 名となることがそれぞれ確認された。
3. 「JAPAN WEST Action!」について、なかのしまクラブとして報告するべき事業を検討した。
4. チャリティーラン（9/24）について、なかのしまクラブは、大阪 YMCA の日本語学校、ホテル学校のチームを応援することとした。
5. 土佐堀カーニバルはバザーで参加し、役割分担としては「安全衛生係」を引き受けることとなった。
6. ミャンマーYMCA 同盟マンマンウィンさんより５月中旬に船便で送った子ども用中古衣料が着いた旨のお礼の手紙が披露された。

◇9 月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*

保田　圭子　２日　　武井　和子　７日
鳥居　翠　　８日　　松下　広子　26 日

編　集　後　記

秋が待ち遠しい毎日。でもワイズの暦はしっかり秋に向かっています。元気に秋を楽しんでいきたいですね。